

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	埼玉県・加須市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	加須市文化遺産活用計画		
4 実施計画期間	平成 26 年度 ～ 平成 29 年度		
<p>加須市総合振興計画（平成23年作成）及び加須市生涯学習推進計画を踏まえ、地域の文化遺産の次世代への継承・発展や文化遺産を活用し、地域活性化を推進するため下記の取組を実施する。また、実施計画期間中は、下記の取組を通じて、地域全体で文化遺産を保存・継承し、活用していくための体制の確立を目指す。</p> <p>1 講演会の開催 2 パネル巡回展示会 3 学習会の開催 4 修復現場の公開 5 パンフレットの作成 6 どんとこい祭り（夏祭り）に使用する本町蘭陵王の山車の上段四方幕の修復</p> <p>○加須市総合振興計画（該当部分の抜粋）は別添のとおり</p>			
6 実施体制			
<p>加須市が、本実施計画に係る全体の企画・調整や、各補助事業に係る指導等を行う。主な担当課、役割は下記のとおり。</p> <p>加須市教育委員会生涯学習課文化財担当：各補助事業における文化財の取扱等に関する指導・調整等 また、補助事業は次の団体が実施する。蘭陵王山車運営実行委員会（委員長：清水延浩）構成団体（加須市本町町内会）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 15,015 千円	平成29年度要望額： 1,011 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>市民の文化遺産に対する知識と関心が高まり、地域の文化遺産を後世に長く保存・伝承していこうという意欲が高揚し地域の活性化が図られることが期待される。蘭陵王山車の幕の修復後は、毎年曳廻しすることが可能となり、蘭陵王山車の文化的、美術的な価値が広く市民等に周知される。</p> <p>写真のパネル巡回展示会により、蘭陵王山車についてより深く市民が理解することが可能となり、祭りへの関心が高まり地域の活性化が図られる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	修復現場の公開 修復現場を公開し、実行委員及び地域住民を対象に視察を行い、蘭陵王山車についての理解を深める。		
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>本事業を実施することにより地域が一体化し地域の文化遺産を後世に伝承しようとする機運が高まり、地域の文化芸術の振興がより一層図られる。加須市においては、本年度改訂した加須市総合振興計画後期基本計画及び本年度策定予定の加須市生涯学習推進計画の中で歴史文化のあり方を位置づける。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	加須市教育委員会生涯学習部生涯学習課（文化財担当）		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	参加人数	関連事業 :		①		
目標値 1 :	平成 26 年度	70 人	⇒	平成 29 年度	100 人	
設定根拠 1 :	従来開催の入込客数が60名前後で推移していたが毎年度30%増の入込数を設定					
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
人	70 人	300 人	74 人	人	人	
	0%	767%	87%			
目標区分 2 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 2 :	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 2 :	見学者数	関連事業 :		②		
目標値 2 :	平成 27 年度	750 人	⇒	平成 29 年度	840 人	
設定根拠 2 :	同会場で同規模の文化関係展示が約700人でほぼ固定していることから平成29年度までの毎年度平均伸び率0.5%を設定					
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
人	750 人	790 人	801 人	人	人	
	0%	44%	57%			
目標区分 3 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 3 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 3 :	実行委員会への参加者数	関連事業 :		③		
目標値 3 :	平成 26 年度	19 人	⇒	平成 29 年度	25 人	
設定根拠 3 :	本町町内会人口が減少している中で10%増を設定					
進捗状況 3 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
人	19 人	20 人	24 人	人	人	
	0%	17%	83%			
目標区分 4 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 4 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 4 :	実行委員の修復現場見学者数	関連事業 :		④		
目標値 4 :	平成 26 年度	5 人	⇒	平成 29 年度	21 人	
設定根拠 4 :	実行委員が19名でほぼ固定されており本町町内会人口が減少しているが毎年5人参加し計画年(平成26年から29年)内に全員が修復現場の見学達成を設定					
進捗状況 4 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
人	5 人	10 人	15 人	人	人	
	0%	31%	62%			

目標区分 5 :	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分 5 :	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 5 :	夏祭りへの参加入込み人数			関連事業:	⑤	
目標値 5 :	平成 27 年度		131,000 部	⇒	平成 29 年度 184,000 部	
設定根拠 5 :	夏祭り観客入込み数が1.12倍の増加を参考として毎年度の伸び率を1.12倍と設定					
進捗状況 5 :	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
	131,000	173,000 人	174,000 人	0	0	
	0%	79%	81%			

様式 1 - 1 別紙②

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	講演会の開催	実施団体：	蘭陵王山車運営実行委員会			
事業区分：	普及啓発	事業期間：	平成 26 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：	加須市本町蘭陵王山車の歴史的・文化的価値を認識してもらうため、地域住民を対象とした講演会を開催する。					
評価指標区分：	・その他	(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標：	広報手段のチラシ (3000部) を作成配布した内の来場者数の割合					
目標値：	平成 26 年度	2 %	⇒ 平成 29 年度 5 %			
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成	年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
	%	70 %	33 %	3 %	%	%
		0%	1033%	33%		
事業②：	パネル巡回展示会	実施団体：	蘭陵王山車運営実行委員会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 27 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：	修復の様子及び加須市本町蘭陵王山車を紹介するパネル展示と共にインターネット博物館の山車の紹介を、市内4地域を巡回して開催する。					
評価指標区分：	・コンテンツダウンロード数 (掲載HPや動画共有サイトでの再生回数等)	(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標：	加須インターネット博物館内の山車におけるアクセス回数					
目標値：	平成 27 年度	739 件	⇒ 平成 29 年度 1,450 件			
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成	年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
	件	件	739 件	1,259 件	件	件
			0%	73%		
事業③：	学習会の開催	実施団体：	蘭陵王山車運営実行委員会			
事業区分：	後継者養成	事業期間：	平成 26 年度 ~ 平成 29 年度			
事業概要：	日本の伝統文化と文化財保護等への理解をより深めるため、実行委員会を対象とした学習会を開催する。					
評価指標区分：	保存会会員数の変化 (維持)	(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標：	参加者が実行委員会の構成員となった数					
目標値：	平成 26 年度	19 人	⇒ 平成 29 年度 25 人			
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成	年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
	人	19 人	20 人	24 人	人	人
		0%	17%	83%		

事業④：修復現場の公開		実施団体：蘭陵王山車運営実行委員会			
事業区分：	後継者養成	事業期間：	平成 26 年度 ～ 平成 29 年度		
事業概要：	修復現場を公開し、実行委員を対象に視察を行い、蘭陵王山車についての美術的価値についての理解を深める。				
評価指標区分：	保存会会員数の変化（維持）	（具体的な指標は次のとおり）			
具体的な指標：	参加者延人数				
目標値：	平成 26 年度	5 人	⇒ 平成 29 年度 21 人		
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
人	5 人	10 人	15 人	人	人
	0%	31%	63%		
事業⑤：蘭陵王山車上段四方幕修理		実施団体：蘭陵王山車運営実行委員会			
事業区分：	用具等整備	事業期間：	平成 26 年度 ～ 平成 29 年度		
事業概要：	加須地域の夏祭り「かぞ どんとこい！祭り」に曳き回す山車の四方幕を修理し、本町の祭礼に山車を後世に継承するとともに地域活性化の象徴としていく				
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数	（具体的な指標は次のとおり）			
具体的な指標：	夏祭り観客入込み数が 1.12 倍の増加を参考として毎年度の伸び率を 1.12 倍と設定				
目標値：	平成 26 年度	131,000 人	⇒ 平成 29 年度 184,000 人		
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
人	131,000 人	173,000 人	174,000 人	人	人
	0%	79%	81%		